

政令市初！ 「横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”」の認証取得を目指す事業者に対し、 制度を活用した金融機関による融資が行われました。

横浜市は、SDGs 未来都市・横浜の実現に向け、ヨコハマ SDGs デザインセンター（以下「デザインセンター」）が中心となり、身近な課題解決を世界の課題解決につなげる様々な取組を、市民・事業者の皆様との連携により進めています。

横浜市は、本年11月に「横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”」（以下「Y-SDGs」）の第1回認証事業者（29事業者）を発表し、企業・団体等（以下「事業者」）の皆様がY-SDGsを活用しSDGsに取り組むことで、持続可能な経営・運営への転換、新たな顧客や取引先の拡大、さらには、投資家や金融機関がESG^{※1}投資等の投融資判断への活用につなげることを目指し、運用を進めています。

この度、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO:高島 誠）が“Y-SDGs”の認証取得を目指す市内企業ヤマシンフィルタ株式会社（代表取締役社長：山崎 敦彦）に対し、“Y-SDGs”を活用した融資を行いました。今回、三井住友銀行が本融資にあたり、株式会社日本総合研究所^{※2}（代表取締役社長：谷崎 勝教）とともに、ヤマシンフィルタが作成した認証取得に必要となるチェックシートを確認し、SDGsへの取組や、非財務情報の評価に活用したものです。

本件は、“Y-SDGs”を活用した第1号の融資であり、自治体が構築したSDGsに関する認証制度が、金融機関の融資において活用された事例としては、政令市初となります。

今後、ますます多くの金融機関等の投融資にあたり“Y-SDGs”が活用され、市内外の事業者によるSDGsの取組支援につながることを期待するとともに、市民・事業者の皆様にもSDGsを実感・体感いただける取組を、引き続き進めてまいります。

ヤマシンフィルタ株式会社

所在地：横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F

代表取締役社長：山崎 敦彦

事業内容：建設機械用フィルタ・産業用フィルタ・プロセス用フィルタ及び関連部品の製造・販売、マスク・ナノファイバーの開発・製造・販売

※1 ESG：環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Corporate Governance)の頭文字をとったもので、いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられている。

※2 株式会社日本総合研究所：シンクタンク・コンサルティング・ITソリューション3つの機能を有する総合情報サービス企業で、ESG側面からの企業・事業評価等を行っている。

ヨコハマ SDGs デザインセンター

「SDGs 未来都市・横浜」の実現を目指し、環境・経済・社会的課題の統合的解決を図る「横浜型大都市モデル」の創出に向け、多様な主体との連携により自らも課題解決に取り組む中間支援組織

【ウェブサイト】 <https://www.yokohama-sdgs.jp>

お問合せ先

温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長 高橋 知宏 Tel 045-671-3901